

2022年10月3日

## ノーリツ、「STOP!ヒートショック」プロジェクト ヒートショック対策の啓発活動に参画

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:腹巻知、資本金:201億円、東証プライム上場)は、近年、社会問題のひとつとして注目されている「ヒートショック」に関する正しい理解の浸透と対策を促進するため、理念をともにする複数企業の共同での取り組みとなる「STOP!ヒートショック」プロジェクトに賛同し、啓発活動に参画いたします。



### ■『STOP!ヒートショック』プロジェクトとは？

「STOP!ヒートショック」プロジェクトは、ヒートショックや住まいの寒さなどに関する理解と対策方法を社会に広め、一人でも多くの方にリスクを回避していただけるよう、対策の啓発を目的とした企業協働の活動を開始しています。

本プロジェクトは、協賛企業が協働で行う社会貢献型啓発プロジェクトで、まだ理解度の浅いヒートショックのリスクと対策を呼びかけるべく、様々な啓発活動を進めます。

### ■『ヒートショック』とは？

ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動などの温度の急な変化が体に与えるショックのことです。

ヒートショックが原因となる死亡事故に限りませんが、入浴中に急死した方が約19,000人と推計されたこともあります。<sup>\*1</sup>

また、入浴事故と血圧の変動は深く関係していると言われていています。特に、高齢者は血圧変化を起こしやすく、体温の調節機能も低下しがちなことから、注意が必要です。<sup>\*2</sup>

ヒートショックという言葉自体の認知は約9割<sup>\*3</sup>と進んでおりますが、対策を日常的に実行している方は約3割<sup>\*3</sup>と十分に対策されていないというのが現状で、超高齢社会に突入した日本にとって今後対応が必要とされるテーマのひとつであるといえます。

\*1 消費者庁ニュースリリース「冬季に多発する高齢者の入浴中の事故にご注意ください！」(2017年1月25日)

\*2 東京都健康長寿医療センター 研究所「入浴時の温度管理に注意してヒートショックを防止しましょう」(2014年9月)

\*3 「STOP!ヒートショック」プロジェクト (インターネット調査 2022年3月)

### ■『STOP!ヒートショック』プロジェクトの理念

「STOP!ヒートショック」プロジェクトは、ヒートショックに関する正しい知識の普及に努めるだけでなく、安心した暮らしに役立つ、生活に密着した具体的な対策アクションの発信、温度のバリアフリー化の提案を行います。

## ■今期の主な活動

◆活動期間:2022年10月3日～2023年2月28日

※重点活動期間は2022年11月1日～2023年2月28日

<啓発活動1> ヒートショックや対策を学ぶことができるキャンペーンを実施

「STOP!ヒートショック」プロジェクトは厳寒に向け、ヒートショックの基礎知識や、対策を学ぶ事のできる「学んでアクション!STOP!ヒートショックキャンペーン」を実施いたします。



第1弾【学ぶ!】全国統一!ヒートショック対策テストではテストに挑戦いただく事でヒートショックに関する基礎知識を学んでいただき、第2弾【アクション!】ヒートショックリスク度診断では、テストの結果によっておうちの中で対策が必要な場所をおすすめし、対策の実行を促します。また、どちらも参加いただいた方の中から抽選で、ヒートショック対策資金としてお使いいただける現金と、WチャンスではAmazonギフト券をプレゼントいたします。

キャンペーン URL:<https://heatshock.jp/shs-campaign2022/>

<啓発活動2> 日本気象協会 天気予報専門メディア tenki.jp 内ヒートショック予報ページでの発信

日本気象協会の天気予報専門メディア「tenki.jp」内『ヒートショック予報』ページでの発信  
日本気象協会と東京ガスが共同で開発した、ヒートショックのリスクの目安をチェックできる『ヒートショック予報』を、「tenki.jp」サイト内で2022年10月3日から2023年3月31日(予定)まで発信します。重点活動期間中はプロジェクトとの連携を深めて、ヒートショック対策を呼びかけていきます。日々変化する気象の予測情報に基づいた予報で、タイムリーにまたピンポイントに地域ごとで活用いただけます。

### ヒートショック予報



ヒートショック対策を強化！  
専用のスマートフォンアプリ「わかすアプリ」で  
離れて暮らす家族の見まもりや宅外から浴室の予備暖房も可能※1



当社の「浴室暖房乾燥機」「給湯器」「無線 LAN 対応リモコン」を組み合わせると、「わかすアプリ※2」を利用すると、離れて暮らす家族の入浴状況の見まもりや宅外から浴室の予備暖房も可能です。

※1：対応の浴室暖房乾燥機・給湯器・リモコンが必要です

※2:わかすアプリとは



ご自宅や外出先からお風呂のお湯はりや床暖房の操作ができたり、離れて暮らす家族を見まもったりと給湯器の使い方が広がる、無線 LAN 対応リモコン専用アプリです。本アプリに対応した給湯機器および給湯器リモコンでご利用いただけます。

・「わかすアプリ」詳細サイトはこちらから

[https://www.noritz.co.jp/product/kyutou\\_bath/remocon/app.html](https://www.noritz.co.jp/product/kyutou_bath/remocon/app.html)

また、当社では、WEB アプリ「おふろのじかん」※3 でヒートショック予報の配信を行っています。天気予報と連動し、ヒートショックによる危険度の目安をお伝えすることで、予備暖房の利用など、入浴のポイントを提案することで、ヒートショック対策に貢献します。

※3：WEB アプリ「おふろのじかん」とは



入浴にまつわる商品やサービスを提供する企業とコラボレーションし、情報を提供している WEB アプリ。

・WEB アプリ「おふろのじかん」はこちらから

<https://ofuro-time.noritz.co.jp/>